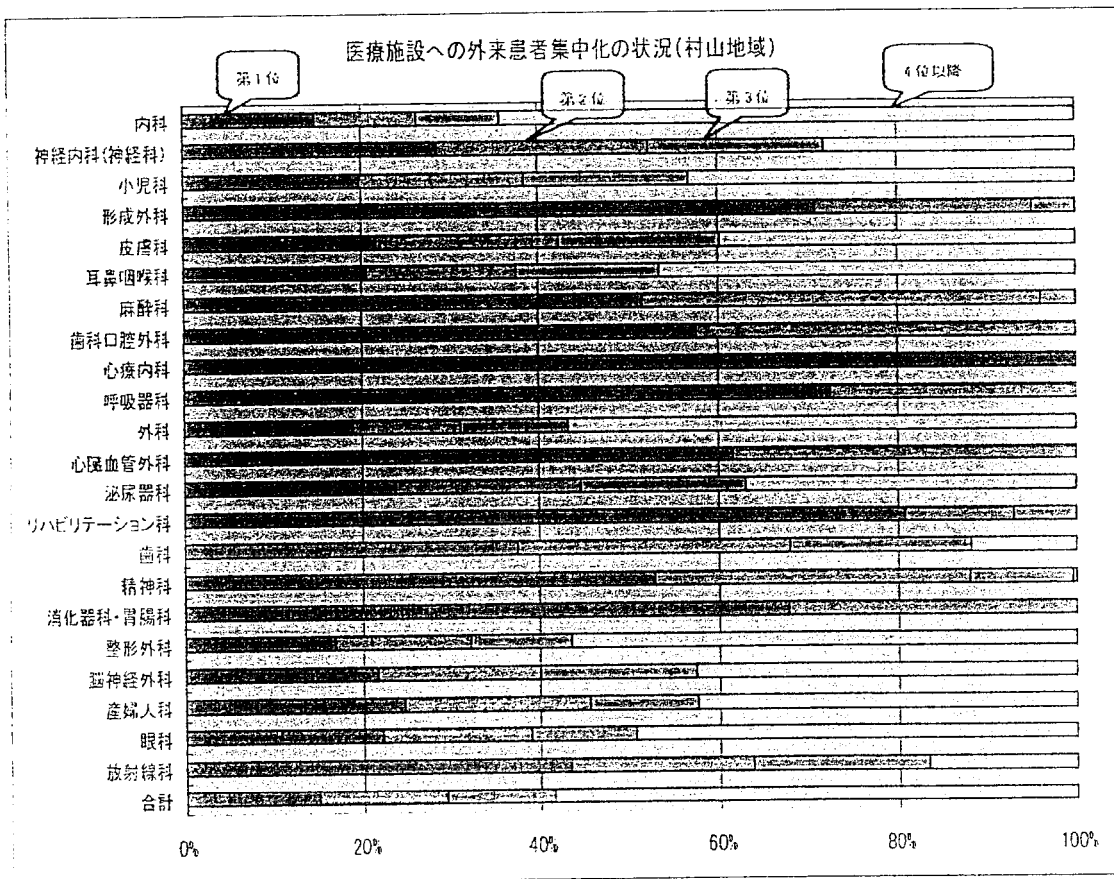


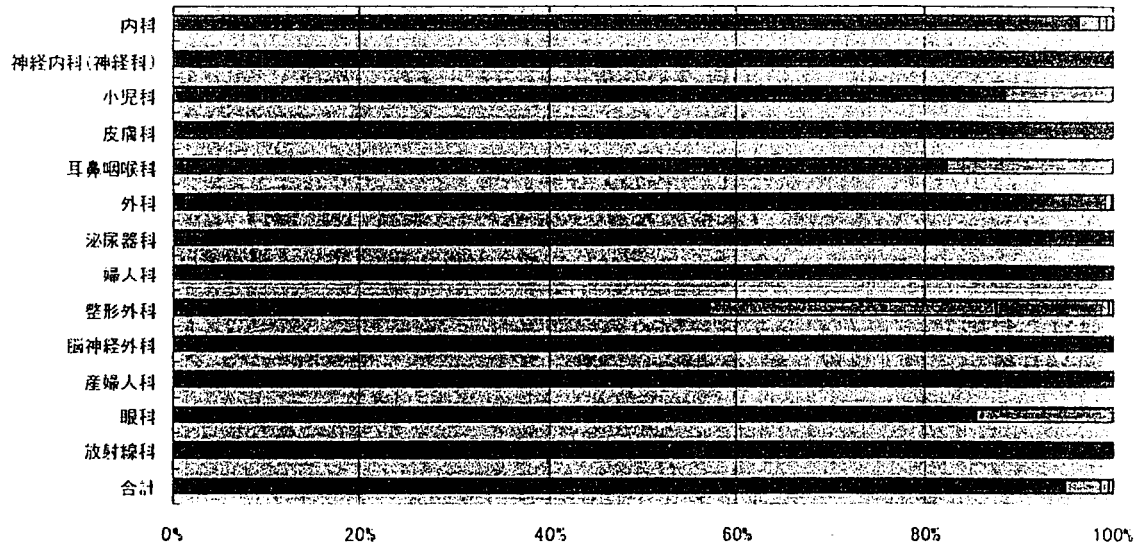
上位3施設で地域全体をカバーしているのは、「小児科」「皮膚科」「精神科」「産婦人科」であった。一方、上位3施設の比率が最も低いのは「外科」が57.0%、「内科」が59.3%、「整形外科」が69.9%などであった。

庄内地域：合計では、上位1施設で全体の27.9%、上位2施設で54.6%、上位3施設で76.7%と約7割以上を占めている。診療科別では、1施設で地域全体をカバーしている診療科は、「呼吸器外科」「歯科」などであった。同じく上位2施設で地域全体をカバーしているのは、「循環器科」「形成外科」「歯科口腔外科」であった。上位3施設で地域全体をカバーしているのは、「神経内科（神経科）」「耳鼻咽喉科」「消化器科・胃腸科」「産婦人科」「眼科」「放射線科」であった。一方、上位3施設の比率が最も低いのは「外科」が56.5%、「内科」が67.3%、「脳神経外科」が81.7%であった。

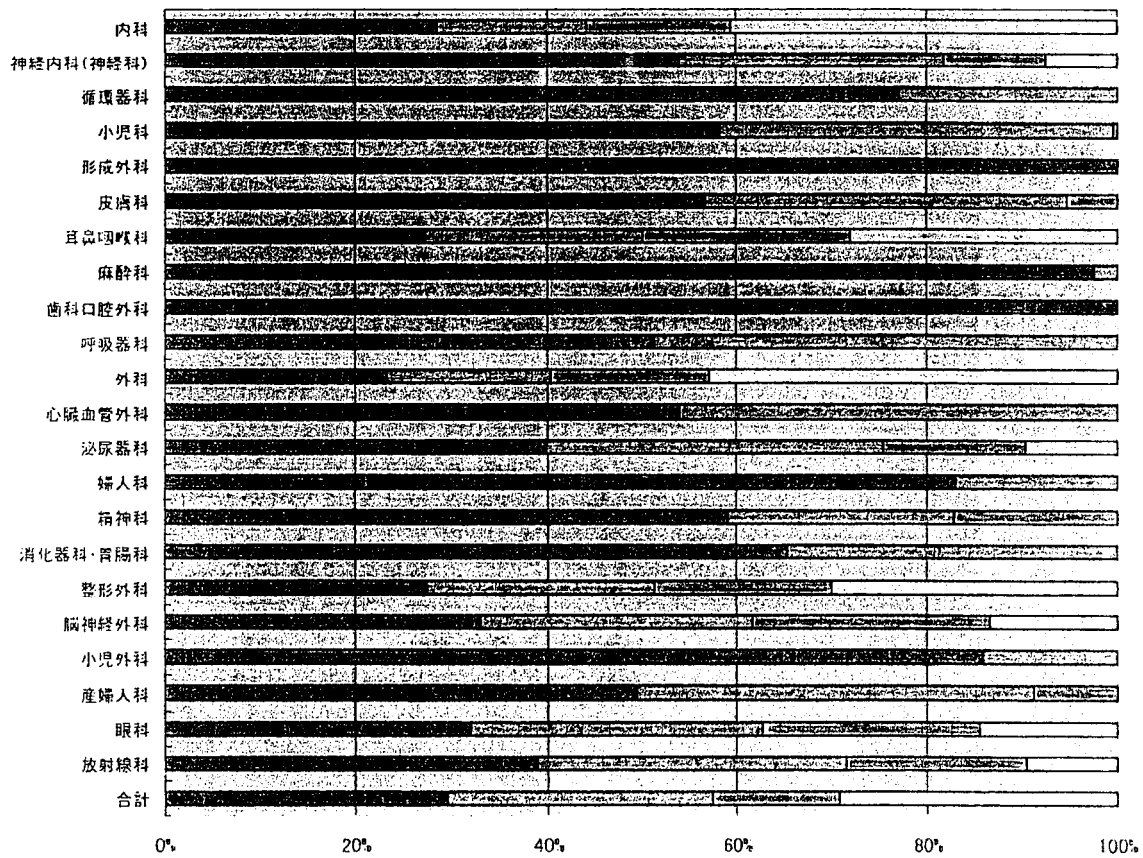
表4- (3) -4 医療施設への外来患者集中化の状況（地域別・診療科別）



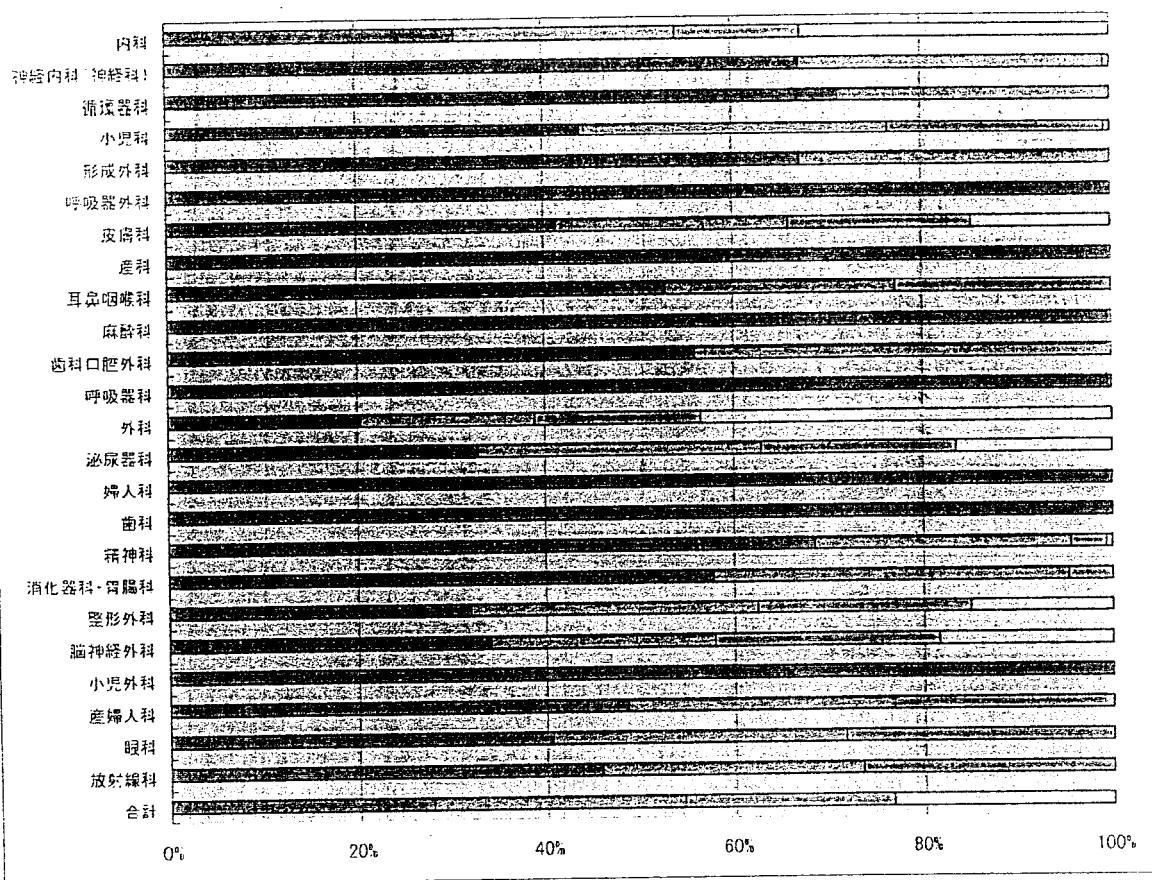
医療施設への外来患者数集中化の状況(最上地域)



医療施設への外来患者集中化の状況(置賜地域)



医療施設への外来患者集中化の状況(庄内地域)



医師一人当たり一日平均外来患者の医療施設分布

診療科別医師数及び同一日平均外来患者数から、医師一人が一日に外来診療に関わる患者数の医療施設分布を比較した。

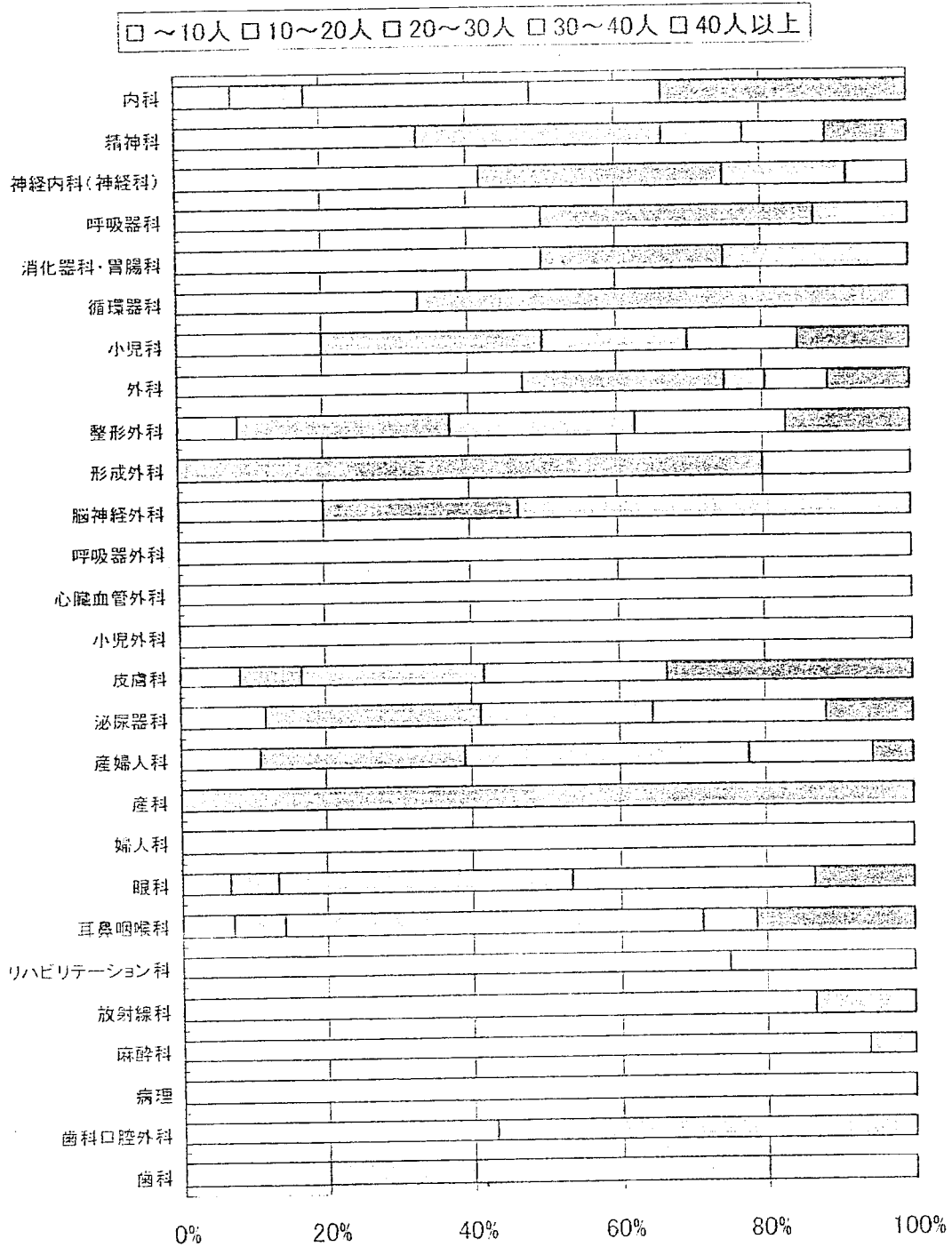
一日平均外来患者数「10人未満」が最も多い施設数割合の主な診療科は、「心臓血管外科」が6施設(100.0%)、「外科」が17施設(47.2%)、「神経内科(神経科)」が5施設(41.7)などであった。「10~20人」は、「形成外科」が4施設(80.0%)、「小児科」が6施設(30.0%)、「泌尿器科」が5施設(29.4%)、「整形外科」が7施設(29.2)などであった。「20~30人」は、「内科」が12施設(30.8%)、「脳神経外科」が8施設(53.3%)、「産婦人科」が7施設(38.9%)、「眼科」が6施設(40.0%)、「耳鼻咽喉科」が8施設(57.1%)などであった。「40人以上」は、「皮膚科」が4施設(33.3%)であった。

表4-(3)-5 医師一人当たり一日平均外来患者数の医療施設分布(診療科別)

	~10人		10~20人		20~30人		30~40人		40人以上		合計
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	
内科	3	7.7%	4	10.3%	12	30.8%	7	17.9%	13	33.3%	39

精神科	3	33.3%	3	33.3%	1	11.1%	1	11.1%	1	11.1%	9
神経内科(神経科)	5	41.7%	4	33.3%	2	16.7%	1	8.3%			12
呼吸器科	4	50.0%	3	37.5%	1	12.5%					8
消化器科・胃腸科	6	50.0%	3	25.0%	3	25.0%					12
循環器科	3	33.3%	6	66.7%							9
小児科	4	20.0%	6	30.0%	4	20.0%	3	15.0%	3	15.0%	20
外科	17	47.2%	10	27.8%	2	5.6%	3	8.3%	4	11.1%	36
整形外科	2	8.3%	7	29.2%	6	25.0%	5	20.8%	4	16.7%	24
形成外科			4	80.0%			1	20.0%			5
脳神経外科	3	20.0%	4	26.7%	8	53.3%					15
呼吸器外科	2	100.0%									2
心臓血管外科	6	100.0%									6
小児外科	2	100.0%									2
皮膚科	1	8.3%	1	8.3%	3	25.0%	3	25.0%	4	33.3%	12
泌尿器科	2	11.8%	5	29.4%	4	23.5%	4	23.5%	2	11.8%	17
産婦人科	2	11.1%	5	27.8%	7	38.9%	3	16.7%	1	5.6%	18
産科			1	100.0%							1
婦人科	2	100.0%									2
眼科	1	6.7%	1	6.7%	6	40.0%	5	33.3%	2	13.3%	15
耳鼻咽喉科	1	7.1%	1	7.1%	8	57.1%	1	7.1%	3	21.4%	14
リハビリテーション科	3	75.0%					1	25.0%			4
放射線科	13	86.7%	2	13.3%							15
麻酔科	15	93.8%	1	6.3%							16
病理	9	100.0%									9
歯科口腔外科	3	42.9%	4	57.1%							7
歯科	1	20.0%	1	20.0%	2	40.0%	1	20.0%			5

医師一人当たり一日平均外来患者数の医療施設分布



(4) 出身地域別外来患者延べ数

全体

地域ごとに見ると、全外来患者のうち村山地域が46.1%を占めている。次いで置賜地域が26.7%、庄内地域が16.1%、最上地域が9.3%、県外が1.3%などとなっている。

### 地域別割合

- ・ 村山地域：地域全体の外来患者のうち、自医療圏の患者が94.0%を占めており、置賜地域が2.6%、最上地域が0.9%、庄内地域が0.3%となっている。
- ・ 最上地域：地域全体の外来患者のうち、自医療圏の患者が96.8%を占めており、村山地域が2.5%、庄内地域が0.1%、置賜地域が0.0%となっている。
- ・ 置賜地域：地域全体の外来患者のうち、自医療圏の患者が98.8%を占めており、自医療圏内の患者割合が最も高く、入院の場合と逆の傾向を示している。村山地域、及び最上地域ともに0.0%、庄内地域は患者数ゼロであった。
- ・ 庄内地域：地域全体の外来患者のうち、自医療圏の患者が97.3%を占めており、最上地域が0.2%、村山地域が0.1%、置賜地域が0.0%となっている。

表 4- 4 出身地域別外来患者延数

(単位:人)

患者 出身 地域 医療 施設	村山地域		最上地域		置賜地域		庄内地域		県外		その他 住所不明		合計
	患者数	割合	患者数	割合	患者数	割合	患者数	割合	患者数	割合	患者数	割合	患者数
村山	1,748,421	94.0%	16,928	0.9%	49,117	2.6%	5,056	0.3%	25,512	1.4%	15,378	0.8%	1,860,412
最上	8,589	2.5%	338,276	96.8%	63	0.0%	322	0.1%	2,101	0.6%			349,351
置賜	687	0.1%	36	0.0%	967,460	98.8%			7,719	0.8%	3,578	0.4%	979,480
庄内	734	0.1%	1,150	0.2%	153	0.0%	606,881	97.3%	14,056	2.3%	585	0.1%	623,559
合計	1,758,431		356,390		1,016,793		612,259		49,388		19,541		3,812,802

### (5) 救急患者数

#### ① 診療科別救急患者数 (平成 15 年度実績)

#### 全体

県全体の救急患者数は211,819人で、そのうち「内科」が27.0%、次いで「小児科」が23.3%、「整形外科」が13.8%と上位を占めており、その他の診療科は7%未満となっている。

#### 地域別の特徴

- ・ 村山地域：地域全体の救急患者数84,254人のうち「内科」が20,747人で24.6%を占め、次いで「小児科」が21.8%、「整形外科」が13.3%、「脳神経外科」が6.7%などとなっている。
- ・ 最上地域：地域全体の救急患者数19,447人のうち「内科」が6,366人で32.7%を占め、次いで「小児科」が29.3%と二つの診療科で全体の6割以上(62.0%)に達している。さらに、「整形外科」が12.9%、「耳鼻咽喉科」が5.8%などとなっている。
- ・ 置賜地域：地域全体の救急患者数48,404人のうち「内科」が12,291人で25.4%を

占め、次いで「小児科」が23.8%と二つの診療科で全体の約半数（49.2%）に達している。さらに、「整形外科」が14.3%、「耳鼻咽喉科」が5.3%などとなっている。

庄内地域：地域全体の救急患者数59,714人のうち「内科」が17,863人で30.0%を占め、次いで小児科が23.1%と二つの診療科で全体の半分以上（53.1%）に達している。さらに、「整形外科」が14.4%、「脳神経外科」が6.0%などとなっている。

表4-13-1 救急患者数（診療科別）

回答施設数	村山地域		最上地域		置賜地域		庄内地域		合計	
	12	割合	2	割合	5	割合	8	割合	27	割合
内科	20,747	24.6%	6,366	32.7%	12,291	25.4%	17,893	30.0%	57,297	27.0%
神経内科(神経科)	1,786	2.1%	33	0.2%	208	0.4%	911	1.5%	2,938	1.4%
循環器科	584	0.7%			171	0.4%	141	0.2%	896	0.4%
小児科	18,372	21.8%	5,701	29.3%	11,517	23.8%	13,802	23.1%	49,392	23.3%
形成外科	1,657	2.0%			301	0.6%	1,316	2.2%	3,274	1.5%
呼吸器外科	103	0.1%					109	0.2%	212	0.1%
皮膚科	2,867	3.4%	991	5.1%	2,158	4.5%	1,516	2.5%	7,532	3.6%
産科							288	0.5%	288	0.1%
耳鼻咽喉科	3,958	4.7%	1,119	5.8%	2,558	5.3%	2,086	3.5%	9,721	4.6%
麻酔科	41	0.0%			57	0.1%	8	0.0%	106	0.1%
歯科口腔外科	389	0.5%			238	0.5%	84	0.1%	711	0.3%
心療内科	181	0.2%							181	0.1%
呼吸器科	879	1.0%			290	0.6%	105	0.2%	1,274	0.6%
アレルギー科										
外科	5,039	6.0%	886	4.6%	1,243	2.6%	3,002	5.0%	10,170	4.8%
器官食道科										
心臓血管外科	387	0.5%			416	0.9%			803	0.4%
泌尿器科	2,145	2.5%	428	2.2%	718	1.5%	1,403	2.3%	4,694	2.2%
婦人科			1	0.0%	53	0.1%			54	0.0%
リハビリテーション科					372	0.8%			372	0.2%
病理										
歯科	84	0.1%					200	0.3%	284	0.1%
精神科	782	0.9%			740	1.5%	658	1.1%	2,180	1.0%
消化器科・胃腸科	2,449	2.9%			798	1.6%	2,303	3.9%	5,550	2.6%
リウマチ科										
整形外科	11,228	13.3%	2,502	12.9%	6,935	14.3%	8,574	14.4%	29,239	13.8%
脳神経外科	5,678	6.7%	707	3.6%	3,865	8.0%	3,572	6.0%	13,822	6.5%
小児外科							109	0.2%	109	0.1%
産婦人科	3,243	3.8%	363	1.9%	1,336	2.8%	804	1.3%	5,746	2.7%
眼科	1,648	2.0%	347	1.8%	899	1.9%	828	1.4%	3,722	1.8%

放射線科	7	0.0%	3	0.0%	2	0.0%	2	0.0%	14	0.0%
こう門科										
矯正歯科										
合計	84,254	100.0%	19,447	100.0%	48,404	100.0%	59,714	100.0%	211,819	100.0%

(注)「割合」は、各項目の数値を、「合計」の数値で除したもの。

### 2) 地域別救急患者数割合

- ・ 村山地域：地域全体の救急患者のうち、自医療圏の救急患者が96.5%を占めており、置賜地域が0.8%、最上地域が0.4%、庄内地域が0.3%、県外が2.1%などとなっている。
- ・ 最上地域：地域全体の救急患者のうち、自医療圏の救急患者が93.9%を占めており、村山地域が3.1%、庄内地域が0.3%、置賜地域が0.1%、県外が1.9%などとなっている。
- ・ 置賜地域：地域全体の救急患者のうち、自医療圏の救急患者が96.4%を占めており、村山地域が0.9%、庄内地域が0.1%、最上地域が0.0%、県外が2.1%などとなっている。
- ・ 庄内地域：地域全体の外来患者のうち、自医療圏の救急患者が96.6%を占めており、村山地域が0.5%、最上地域が0.2%、置賜地域が0.1%、県外が1.9%などとなっている。

表 4-1-2 出身地域別救急患者数

(単位:人)

患者出身 地域	村山地域		最上地域		置賜地域		庄内地域		県外		その他不明		合計	
	患者数	割合	患者数	割合	患者数	割合	患者数	割合	患者数	割合	患者数	割合	患者数	割合
村山地域	56,689	96.5%	213	0.4%	469	0.8%	154	0.3%	1,211	2.1%			58,736	100.0%
最上地域	628	3.1%	19,305	93.9%	22	0.1%	68	0.3%	398	1.9%	145	0.7%	20,566	100.0%
置賜地域	309	0.9%	16	0.0%	33,713	96.4%	46	0.1%	724	2.1%	163	0.5%	34,971	100.0%
庄内地域	111	0.5%	58	0.2%	22	0.1%	22,898	96.6%	460	1.9%	147	0.6%	23,696	100.0%
合計	57,737		19,592		34,226		23,166		2,793		455		137,969	

### 3) 来院方法別救急患者数

全体で見ると、平成15年度の救急患者数は229,244人で、そのうち「救急車」による救急患者は28,884人(12.6%)、「自己来院」は200,360人(84.4%)であった。地域別では、村山地域は「救急車」が13.6%、「自己来院」が86.4%、最上地域では8.6%及び91.4%、置賜地域では11.1%及び88.9%、庄内地域では13.9%及び86.1%であった。

「救急車」及び「自己来院」の救急患者数(区分ごとの施設数分布を比較した)。「救急



車」では、「年間500人未満」が半数以上または半数近くを占め最も多かった。「自己来院」では、「年間2,500人未満」が置賜地域を除く3地域で半数以上を占め最も多かったが、置賜地域では「2,500人～5,000人」が4割を超え最も多かった。

表4-1-1 救急車・自己来院の患者数・割合

	村山地域	最上地域	置賜地域	庄内地域	合計
回答施設数	15	4	7	9	35
救急車	12,176 (13.6%)	1,948 (8.6%)	6,049 (11.1%)	8,711 (13.9%)	28,884 (12.6%)
自己来院	77,326 (86.4%)	20,687 (91.4%)	48,397 (88.9%)	53,950 (86.1%)	200,360 (84.4%)
合計	89,502 (100.0%)	22,635 (100.0%)	54,446 (100.0%)	62,661 (100.0%)	229,244 (100.0%)
<b>&lt;救急車&gt;</b>					
	比率	比率	比率	比率	比率
500人未満	8 53.3%	3 75.0%	4 57.1%	4 44.4%	19 54.3%
500人以上 1,000人未満	2 13.3%		1 14.3%	2 22.2%	5 14.3%
1,000人以上 1,500人未満	2 13.3%				2 5.7%
1,500人以上 2,000人未満	1 6.7%	1 25.0%	1 14.3%	1 11.1%	4 11.4%
2,000人以上	2 13.3%		1 14.3%	2 22.2%	5 14.3%
<b>&lt;自己来院&gt;</b>					
	比率	比率	比率	比率	比率
2,500人未満	8 53.3%	3 75.0%	2 28.6%	5 55.6%	18 51.4%
2,500人以上 5,000人未満	2 13.3%		3 42.9%	1 11.1%	6 17.1%
5,000人以上 7,500人未満	1 6.7%				1 2.9%
7,500人以上 10,000人未満	1 6.7%				1 2.9%
10,000人以上 12,500人未満					
12,500人以上 15,000人未満	1 6.7%		1 14.3%	1 11.1%	3 8.6%
15,000人以上	2 13.3%	1 25.0%	1 14.3%	2 22.2%	6 17.1%
<b>&lt;合計&gt;</b>					
	比率	比率	比率	比率	比率
2,500人未満	8 53.3%	3 75.0%	2 28.6%	5 55.6%	18 51.4%
2,500人以上 5,000人未満	1 6.7%		2 28.6%		3 8.6%
5,000人以上 7,500人未満	1 6.7%		1 14.3%	1 11.1%	3 8.6%
7,500人以上 10,000人未満	2 13.3%				2 5.7%
10,000人以上 12,500人未満					
12,500人以上 15,000人未満	1 6.7%			1 11.1%	2 5.7%
15,000人以上 17,500人未満		1 25.0%	1 14.3%	1 11.1%	3 8.6%
17,500人以上 20,000人未満	1 6.7%				1 2.9%

20,000人以上	1	6.7%		1	14.3%	1	11.1%	3	8.6%
-----------	---	------	--	---	-------	---	-------	---	------

(注)「比率」は各区分の施設数を全回答施設数にて除したもの。

※「3来院方法別救急患者数」及び「4一次・二次・三次別救急患者数」の内訳に記載のあった数値を集計しているため総救急患者数は一致しない。

1 一次、二次、三次別救急患者数

全体では、一次が83.3%、二次が14.6%、三次が2.1%と圧倒的に一次患者が多かった。地域別に見ても、一次患者がすべての地域で80%を超えており、特に最上地域では89.6%と約9割が一次患者となっている。

一次・二次・三次別の救急患者数区分ごとの医療施設分布を見ると、「一次」では、「2,500人未満」がどの地域でも最も多かった。「二次」では、「500人未満」が、「三次」では「250人未満」がいずれも最も多かった。

表4- (5) -4 救急患者数 一次・二次・三次別

	村山地域	最上地域	置賜地域	庄内地域	合計
回答施設数	9	2	6	6	23
一次救急患者	56,530 (81.1%)	2,753 (89.6%)	44,845 (87.6%)	34,523 (81.3%)	138,651 (83.3%)
二次救急患者	11,421 (16.4%)	279 (9.1%)	4,961 (9.7%)	7,669 (18.1%)	24,330 (14.6%)
三次救急患者	1,784 (2.5%)	41 (1.3%)	1,384 (2.7%)	257 (0.6%)	3,466 (2.1%)
合計	69,735 (100.0%)	3,073 (100.0%)	51,190 (100.0%)	42,449 (100.0%)	166,447 (100.0%)
<b>&lt;一次救急患者&gt;</b>					
	比率	比率	比率	比率	比率
2,500人未満	4 44.4%	2 100.0%	2 33.3%	3 50.0%	11 47.8%
2,500人以上 5,000人未満	1 11.1%		2 33.3%	1 16.7%	4 17.4%
5,000人以上 7,500人未満					
7,500人以上 10,000人未満	1 11.1%				1 4.3%
10,000人以上 12,500人未満	1 11.1%				1 4.3%
12,500人以上 15,000人未満			1 16.7%	1 16.7%	2 8.7%
15,000人以上	2 22.2%		1 16.7%	1 16.7%	4 17.4%
<b>&lt;二次救急患者&gt;</b>					
	比率	比率	比率	比率	比率
500人未満	5 55.6%	2 100.0%	3 50.0%	3 50.0%	13 56.5%
500人以上 1,000人未満			1 16.7%	1 16.7%	2 8.7%
1,000人以上 1,500人未満					
1,500人以上 2,000人未満	1 11.1%		1 16.7%	0 0.0%	2 8.7%